



2人とも仲良く音楽が好き。  
松田亜奈ちゃん(左)と、田村有ちゃん(右)。



「すもうが好き」と野呂晃世くん(右)。  
でも左の大鰐小の友達、強そ～

## 子

供たちの交流も開始。たくさんの大鰐小学校の子供たちに、最初気後れしてた越山小の子供たちでしたが、そこは子供同士。だんだんと交流の輪が広がっていきます。大鰐小学校の子供たちに囲まれているのは、**野呂晃世くん**(越山小4年・平滝)。「始めちよっとうまく話せなかったけど、だんだん話せるようになって良かった」。でも晃世くん、まだ緊張してない? 思い出しながら、メモしているのは、**田村有ちゃん**(同3年・田茂の木)と**松田亜奈ちゃん**(同3年・田茂の木)。友達になった大鰐小学校の人の名前を書いているんだとか。「少し照れたけど、お友達になれたよ」と有ちゃん。「私は、恥ずかしくてあんまり話ができなかったの」と亜奈ちゃん。そっかー、もう少し時間が必要だったかな? それぞれに大鰐側へと降りていくと、今朝のバスがぐるっと回って待っててくれてました。

## 交

流会の会場は、鰐こま come (大鰐町地域交流センター)。「万国ホラ吹き大会」の看板がデンと誇らしげ。会場でそろいのはんてん姿は、越山十日会の皆さんです。会長の**浅利貞治さん**(越山)からお話を。「始めは、この越山十日会が大鰐町と交流していたが、次第に町(旧田代町)として交流するようになった」。なるほど。越山、大鰐の両校の子供たちによる石の塔にまつわる言い伝えの朗読が行われた後、10人のホラ吹き自慢が会場を沸かせます。歌に踊り、抽選会と内容は豊富。最後のホラ吹き大会表彰式では、**辰瑞康さん**(出口6)が2年連続の仙人(ほら吹き)の最高位で優勝! 受け取る賞品の多いのなんのって、次から次へといったいいつまで続くのやら...。エッ? そだろって? さーて、私も大法螺吹免許証をいただきましたけど...。では、次回もあってグッド!

# あってグッド

歩いて会って何でも話す  
ワクワクの突撃取材

市民の皆さんが  
たくさん登場

これまでの  
登壇者数 177人

84,086人  
(H18.6.1現在)

「あってグッド」は、歩いて行くの方言「あってえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせもじったものです。



2年連続堂々の“仙人”位、辰瑞康さん。賞味期限が見える眼鏡を発明したとの話に会場は大爆笑!



「越山では、昭和48年から毎月10日に寄合を開こうということになって“越山十日会”ができました」と浅利貞治さん。